

がまき 議会だより

第121号

令和4年8月1日号



西村幸三さん(桜ヶ丘在住)より寄贈していただいた
「片岡城跡想像画」

TOPICS

議長・副議長挨拶・議会日誌	2
議会構成	3
第2回臨時議会・6月定例議会	4~6
議決結果	7
一般質問	8~13
新常任委員会紹介	14

新しい議会構成が
決まりました!

議長の挨拶



議長 吉中 隆昭

町民の皆様には、平素から町議会に対しご理解とご協力をいただき、心から感謝とお礼を申し上げます。

この度、令和4年度第2回臨時議会において議長選挙が行われた結果、昨年に引き続き議会議長に就任することになりました吉中隆昭です。

今の世の中は、ロシアとウクライナの戦争が続いており、また新型コロナウイルスが今も収束せず、飲食時の人数制限がありストレスが溜まることばかりですが、あと少しの間我慢しましょう。

我々議会としては、このようなストレスに負けることなく議員一丸となり知恵を出し合い、互いに協力し合う議会にすべきだと私は思っています。

その為に私は、議長として中立の立場で議会と町がバランスの取れた町民にわかりやすい議会運営に徹しますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

副議長の挨拶



副議長 康村 昌史

町民の皆様、日頃は町議会に対しご理解とご協力を賜り本当にありがとうございます。

令和4年度第2回臨時議会で副議長に就任させていただきました康村昌史です。

新型コロナウイルス感染症対策のため、町民の皆様には多大なご迷惑をおかけしていますが、このコロナ感染症に対しては町民の中でも温度差があり、その対策には十分な配慮を議会として町に求めてきました。

第7波に入ったと考えられるコロナ感染者数の異常な増加のため今後も町民の生命と財産を守るため町と協力しながらバランスの取れた議会運営に取り組んでまいります。

議会選出監査委員 富木つや子

議会日誌

4月

- 4日 広報委員会
- 11日 広報委員会
- 14日 議員懇談会
- 21日 不燃ごみ等中継施設内覧会



5月

- 9日 議会運営委員会
- 11日 第2回臨時会
- 13日 町シルバー人材センター理事会
- 17日 王寺周辺広域市町村圏議長会定例総会
- 20日 奈良県町村議会議長会役員会
- 23日 北葛城郡町議会議長会
- 26日 社会福祉協議会理事会
- 27日 静香苑環境施設組合協会臨時会
- 30日 議員懇談会



6月

- 8日 議会運営委員会
議員懇談会
- 10日 第2回定例会(初日)
広報委員会
- 13日 総務建設委員会
- 14日 文教厚生委員会
- 16日 原水爆禁止国民平和大行進
- 17日 一般質問(5名)
- 20日 一般質問(5名)
- 21日 第2回定例会(最終日)
- 27日 社会福祉協議会評議員会
- 28日 人権教育推進協議会総会
- 30日 上牧町営住宅等運営基本方針策定委員会



新しい議会構成が決まりました

委員会の役割

「そもそも委員会って何をしているの?」という声もありました。
改めてご紹介します。

上牧町議会の委員会構成はこうなっています。



上牧町議会



< 委員会構成 >

総務建設委員会

委員長 上村 哲也 副委員長 あずま初子
委員 遠山健太郎 委員 木内 利雄
委員 ひがし充洋 委員 吉中 隆昭

文教厚生委員会

委員長 竹之内 剛 副委員長 服部 公英
委員 康村 昌史 委員 牧浦 秀俊
委員 富木つや子 委員 石丸 典子

議会運営委員会

委員長 服部 公英 副委員長 竹之内 剛
委員 上村 哲也 委員 富木つや子
委員 木内 利雄 委員 ひがし充洋

ごみ処理問題特別委員会

委員長 ひがし充洋 副委員長 竹之内 剛
委員 あずま初子 委員 上村 哲也
委員 服部 公英 委員 石丸 典子

財政問題特別委員会

委員長 ひがし充洋 副委員長 牧浦 秀俊
委員 上村 哲也 委員 木内 利雄
委員 富木つや子 委員 康村 昌史

広報委員会

委員長 牧浦 秀俊 副委員長 石丸 典子
委員 康村 昌史 委員 あずま初子
委員 上村 哲也 委員 竹之内 剛
委員 遠山健太郎

議会IT会議

キャプテン ひがし充洋 サブキャプテン 竹之内 剛
委員 遠山健太郎 委員 牧浦 秀俊
委員 富木つや子 委員 木内 利雄

第2回臨時議会(5月11日)

☆専決処分報告

上牧町国民健康保険税条例の一部改正

上牧町介護保険条例の一部改正

コロナ感染症の影響による保険税(国保)・保険料(介護)の減免は、令和4年度も実施されます。

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

国家公務員の給与に関する人事院勧告に伴い、期末手当の支給割合を100分の7.5(年間100分の10)引き下げます。

ひがし議員より、給与の削減は個人消費につながらず、経済の立て直しにならない、との反対討論がありました。

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

職員給与に準じて、期末手当の引き下げです。石丸議員より、保育士などのケア労働者の処遇改善に逆行する、との反対討論がありました。

康村議員からは、政府においては努力されている、との賛成討論がありました。

上牧町ごみ中継施設の設置に関する条例の一部改正

不燃・資源ごみ中継施設が完成したが、施設の使い方と、ごみ処理基本計画の見直しは。

施設では分別は行わず、積み替えだけである。ごみ処理基本計画の見直しは令和7年度の予定。

令和4年度一般会計補正予算(第2回)

4回目コロナワクチン接種の事務費等で430万9000円増額。



給電スタンド

総務建設常任委員会報告



上牧町国民保護協議会条例の一部改正

この協議会の役割は。

武力攻撃等があった場合、専門家の意見を聞き町内の安全を守るために設置する協議会である。

協議会の委員数を30名にする要因は。

上牧町防災会議の委員数(29名)に加え、県担当課からの指摘により、自衛隊に所属する委員を追加するために30名以内とした。

令和4年度一般会計補正予算(第3回)

電気自動車整備事業について

上牧町と、日産自動車株式会社・奈良日産自動車株式会社との間で、本年4月26日に締結した『電気自動車及び再生可能エネルギーを核とした災害に強いカーボンニュートラルな地域づくりに係る包括連携協定』をうけての事業です

今回配置する電気自動車1台と軽電気自動車1台の主な使用用途は。

職員の出張に使用する公用車と主に福祉部門の訪問指導等の巡回用として使用する。

給電スタンドについては住民が利用しやすいよう設置場所を再考すべきだがどうか。

頂いた意見をもとに再考したい。

自治会長謝礼の減額補正について

自治会長謝礼を自治会振興費助成金に振り替えることにした要因は。

各24自治会の共通課題である、役員の高齢化と担い手不足をふまえ、個人に対する謝礼ではなく、自治会の活動費として支給してはどうかという声が自治連合会総会であり改正するに至った。

スマートフォン教室運営事業について

問 事業委託の内容は。

答 民間企業等と連携し、デジタル活用に不安のある高齢者等の解消に向けて、オンラインによる行政手続きやサービスの利用方法に対する助言や相談の対応支援等をおこなう講習会を実施する。



販路開拓支援事業について

問 新型コロナの影響等で経営が厳しくなっている店舗や事業所の新たな販路開拓の取組みに対して支援する事業なので、実施後の成果については目に見える形で報告を求めるがどうか。

答 しっかりと報告する。

窓口の申請作成支援システム導入について

問 事業内容の説明を。

答 役場本庁舎と2000年会館に支援システムの導入をおこない、各種申請者に対して手続きの効率化を図り、待機時間を最小限にとどめることにより感染対策を推進する事業である。

町PRキャラクター制作事業について

問 この事業は町制50周年記念事業の一環だが、当初予算ではなく今回の補正計上に至った理由は。

答 上牧町商工会より、制作したキャラクター「上牧ぺたろう」を町として活用してくれないかという提案があったが、町としては「ささゆり姫」をモチーフにしたキャラクターを制作し、そのキャラクターと「上牧ぺたろう」とが一緒になって町制50周年の年に町の活性化のために取り組んでいきたいと考え、今回補正計上するに至った。

問 キャクターの今後の活用について、上牧町商工会との関係構築に対する考えは。

答 上牧町商工会としても町としても、目的とするところは『町の活性化』であることに変わりはないので、上牧町商工会とも十分協議をさせて頂き、2つのキャラクターを有効に活用していきたい。



上牧ぺたろう

物価高騰対応子育て世帯支援事業について

問 事業内容の説明を。

答 コロナ禍における物価高騰に直面する保護者の負担軽減のため、上牧町内に住所を有する中学生以下の児童1人につき1万5000円を支給する事業である。

住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金給付事業について

問 事業内容の説明を。

答 令和3年度に非課税世帯等に対する給付金を受給していない世帯のうち、令和4年度分の市町村民税均等割が非課税である世帯及び令和4年1月以降の家計急変世帯を対象として、1世帯当たり10万円を支給する事業である。

上牧中学校改修基本設計等業務委託について

問 学校適正化計画の公表、スケジュールはどのような形で進むのか。

答 今回の基本設計は今年度中に、実施設計については次年度を予定している。今年度中に統合スケジュールを決定しないと令和7年度の統合に支障が出るため順次ホームページ等で情報提供する。

4トン脱着式コンテナ車購入契約の締結について

◎購入金額 9,000,000円(税込)

◎納入期間 議会の議決を経た日から令和7年3月31日まで

◎契約の相手方 いすゞ自動車近畿株式会社奈良支店
支店長 川端直人



4トン脱着式コンテナ車のイメージ

問 上牧町入札執行要綱第23条第1項により入札不調になった今回の契約について、契約相手方を決定した経緯は。

答 令和3年10月、令和4年1月、そして今回令和4年4月と全て入札が不調に終わったため、上牧町入札執行要綱並びに地方自治法施行令の規定により随意契約とし、同27日に上牧町入札契約審査会の承認を頂き契約相手方を決定した。

文教厚生常任委員会報告



令和4年度介護保険特別会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に331万3000円を追加し、総額を21億398万8000円とする。

主な概要については、地域包括支援センターのケアマネージャーの会計年度任用職員の採用であるとの説明がありました。

問 基金残高1億718万6000円の考え方は。

答 1億5千万円程度が適切と考えるが、施設利用者数や介護度の高い方の増加は予想がつかないので適切額を上回ることがある。

問 会計年度任用職員を新規採用する理由は。

答 本来は2名体制であるが5月に1名退職したための採用である。

令和4年度水道事業会計補正予算(第1回)

新型コロナウイルス感染症の収束に至らない状況や物価の高騰に対する事業者及び、住民生活の経済活動の支援のために、地方創生臨時交付金を活用して上下水道基本料金を9月から12月までの4ヶ月分の減免措置の説明がありました。

問 利益剰余金を活用した町民への負担軽減の考えはあるか。

答 収支のバランスや経済状況を考慮して、県との事業一元化までの期間に、老朽管更新の実施をしていく考えである。



委員会に付託しなかった議案

令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

繰越明許費とは？

「会計年度独立の原則(各会計年度の歳出にはその年度の歳入を充てなければならない、という会計に関する原則)」の例外規定のひとつで、諸事情によりその年度内に支出を終了することができない経費について、翌年度一年間に限って繰り越すことができるものを言います。

全15事業繰越総額9億8,675万円

☆主な事業

- ・インフルエンザ予防接種支援事業
- ・個人番号カード関連事業
- ・保健福祉センター改修事業
- ・子育て世帯への臨時特別給付金給付事業
- ・服部台明星線道路改良事業
- ・不燃ごみ等中継施設建設事業

令和3年度水道事業会計予算繰越計算書の報告

☆事業名

- ・服部台明星線配水管布設工事
- ・繰越額1,364万8千円

新設「不燃ごみ等中継施設」を視察

令和4年4月21日(木)、全議員が「不燃ごみ等中継施設」を視察しました。

塵芥焼却施設の解体に伴い現在の「不燃ごみ等中継施設」が建設されました。令和4年6月1日より稼働しています。

[搬入品目] 燃えないごみ、草木、粗大ごみ、有害ごみ(電池・蛍光灯等)、ペットボトル、カン、ビン、古新聞、古雑誌(雑がみ)、段ボール



令和4年第2回 臨時会の議決結果 ○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席
(令和4年5月11日)

議案名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	服部公英	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	吉中隆昭
専決処分報告について 上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決にかわりません
専決処分報告について 上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 上牧町税条例等の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 令和3年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第5回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 令和4年度上牧町一般会計補正予算(第1回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	
一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	
上牧町ごみ中継施設の設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町一般会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和4年6月 定例会の議決結果 ○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席
(令和4年6月10日~6月21日)

議案名	議決結果	康村昌史	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	服部公英	富木つや子	遠山健太郎	木内利雄	石丸典子	東充洋	吉中隆昭
令和3年度上牧町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	報告のため採決はしない											議長は採決にかわりません
令和3年度上牧町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告	報告のため採決はしない											
上牧町国民保護協議会条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町営住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町一般会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町水道事業会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4トン脱着式コンテナ車購入契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

あなたの声を町政に！

一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。そのため記事により一部表現が異なる場合がありますがご了承ください。

遠山健太郎	高齢者に対する取り組みについて
牧浦 秀俊	1. 上牧町のごみ行政について 2. 久渡古墳群整備による調整池の計画について 3. 上牧町での考え方。 幼・小・中学校での夏場のマスク着用について
服部 公英	1. 防災・減災対策について 2. 西名阪側道について 3. 環境衛生について
あずま初子	1. ヤングケアラー支援について 2. AED(自動体外式除細動器)の設置体制及び使用状況について
康村 昌史	1. 認可地縁団体について 2. 上牧第2中学校の統合について
竹之内 剛	1. 小中学校における教育について 2. スポーツイベントについて
石丸 典子	1. 学校適正化について 2. 可燃ごみ等の戸別収集について 3. 西和医療センターの移転計画について
富木つや子	1. 「母子健康手帳」について 2. 安定した学校給食の提供について
木内 利雄	1. 手話通訳者設置事業について 2. ユニバーサルデザイン化の推進について 3. 入札結果について
ひがし充洋	1. 上牧町の安全安心について 2. セーフティネット登録住宅(専用住宅)におけるUR賃貸住宅の活用について

議会・委員会のYoutube配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかにか反映されているかを知るうえで、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、Youtubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。

上牧町議会は町民の皆様身近で開かれた議会を目指します。

インターネットでYouTube(<https://www.youtube.com>)にアクセスし、『上牧町議会』と検索してください。



高齢者対策 頑張ってます上牧町！



遠山 健太郎

相談体制も
充実しています！

問 私自身、上牧町の高齢者に対する様々な取り組みはとても素晴らしいと思っています。

この一般質問の場を利用し、町民の皆様の多くにその事業を知って頂きたいと思います。

まず、上牧町で実施している認知症相談の現状はいかがですか。

答 平成29年度の高齢者白書によると、今から3年後の2025年には、高齢者の5人に1人が認知症になると推定されています。長引くコロナ禍による外出制限などによるリスクも懸念されていて、本町での認知症に関する相談件数も増加傾向にあります。

認知症に関する相談体制については、早期発見・早期対応を念頭に実施しており、毎月1回の予約制相談では、病院から認知症の専門職を派遣し、ご本人やご家族から相談を広く受けています。

相談を受け、専門機関への受診に繋がったり、介護予防教室等を紹介するに至っていますが、月1回の相談以外にも、地域包括支援センターの専門職員が随時相談を受け、昨年度は201件の対応をしています。

ご家族やご本人から気になる症状等を詳細に聞き取り、専門医の受診勧奨等も実施しています。

問 前回の時に品切れがあり、続いて起こった。町民には迷惑が掛かっているが原因は。

答 今回もコロナ禍の影響で、外出が減り家庭ごみが増えたのが原因と考えているが、ゴミ袋の在庫もコロナ前は2万袋、不足したので前回は、4万5千袋在庫しましたが、それでも不足が生じ10万袋在庫した。

これからは、在庫管理も徹底し、在庫も増やし町民の皆様には迷惑が掛からないように取り組みます。

問 シルバー人材センターの剪定の際に出る枝葉の処理について、上牧町のごみ中継施設への持ち込みの規制があり、剪定業務を受けることにも制限があるのですが、どのように対応するのか。

答 町では、ごみ中継施設が完成したばかりです。前のように搬入していただくよう検討しておりますが、三重県に処理・搬入しなくてはならないことも含め、一日も早く対応をいたします。



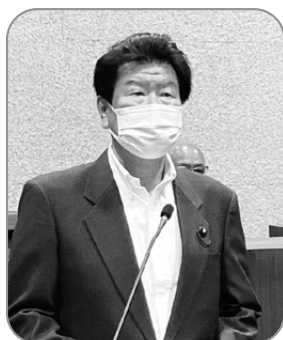
上牧町のごみ行政について



牧浦 秀俊

ゴミ袋品切れ、
剪定ごみ規制やめて

防災・減災対策について



服部 公英

万が一に備えて

問 災害発生時に、高齢者、障がい者などの要配慮者が避難するための具体策について。

答 避難行動要支援者登録制度を設けています。登録の方法については①手上げ方式⇒町から避難行動要支援者対象者へ申請書を送付し、申請を行ってもらう方法です。②同意方式⇒自主防災組織等で整備済みの台帳などを利用する方法です。

問 台風、大雨洪水、土砂災害など各種災害による避難指示もあります。避難所運営について。

答 上牧町避難所運営マニュアルを作成して各自治会又は自主防災組織に配布しています。このマニュアルは、事前に通読することによって、避難所のあり方についての理解が得られるようになっています。

問 災害発生時には非常食品を何人分、何日分を配布できるように備蓄しているのか。

答 6000人分×3日間を備蓄しています。

問 飲料水や非常食品の管理は。

答 水道課の配水タンク内に常時3400トンの飲料水が確保できており、配水車に積載し、必要な場所に配送します。家庭用に非常用飲料水袋14000枚を備蓄しています。備蓄食料については賞味期限を考慮してローリングストックしています。

問 町内全体のAED(自動体外式除細動器)設置台数と、24時間使用可能なAEDの現在の配置状況を伺います。

答 上牧町管理の設置台数は39台、24時間使用可能分は、庁舎受付付近設置1台のみです。

問 女性への救急処置の配慮として、胸の部分を隠すシートのようなものを、AEDと一緒に配備する事と、女性に対する使用方法や使用時の配慮などを掲載した、リーフレットの設置も併せてお考えを伺います。

答 シートや三角巾、また女性に対する使用方法や使用時の配慮などを掲載したリーフレット等を配置対応できるよう検討します。

問 AEDを24時間誰でも使用しやすい状況が必要と考え、町内にあるコンビニエンスストアへのAED設置の働きかけはできないでしょうか。

答 コンビニエンスストアへのAED設置の働きかけも、今後行っていきたいと考えます。



AEDの設置体制及び使用状況について

24時間誰でも
使用しやすい状況を!



あずま 初子

上牧第2中学校の統合について



康村 昌史

義務教育学校制度を有効活用すべき

問 上牧第2中学校の統合による財政面での差異はどうか。

答 1校になれば国からの地方交付税が約1220万円減少する。学校運営経費(人件費、消耗品費、光熱水費その他)は、現時点で具体的な数字は把握していないが、減少する。

問 少子・高齢化の進展で国力の衰えが本当に心配である。子や孫の世代も豊かな生活のできる日本国を残すためにも、全世代型社会保障の見直しも含めて歳出の削減を図らなければならない。上牧第2中学校の統合については、義務教育学校制度を有効に活用し将来に備えるべきだと思いが。

答 学校適正化は、教育・子育て環境を維持・向上させるためであり、地域の発展に寄与できる魅力的な学校づくりに努め、校舎の改修等の環境整備費は財政面を考慮し効率的、効果的に進める。

※義務教育学校とは、一人の校長と一つの教職員組織が9年間の学校教育目標を決め一貫した教育を行う新たな学校種です。

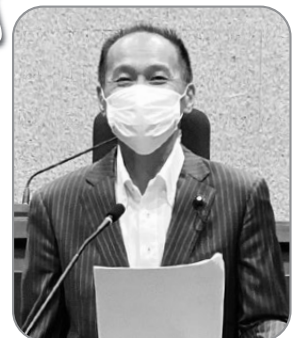
問 フリースクール開設については、ニーズの増大と自身が以前より運営に関わり、現在もボランティアで関わっている経緯から、過去5回質問をしてきた。本町が開設するフリースクールは、現在不登校の児童生徒23名に加え、希望する隠れ不登校の全員に対応できる体制か。場所や運用時間、教育支援内容はどうか。個々の特性を活かす運用には、指導者数や力量が問われる。職員は学習指導資格やカウンセリングマインドをもつ人材か。出席者は学校での出席扱いにできるか。

答 開設場所は旧JA跡地2階、体制は他市町村の官民連携の実例を調査し本町の実情と不登校の事情に即した体制を模索中。本町は居場所の提供を目的とし、カリキュラムを固定確立化せず、子どもの個性に合わせて学習支援し、結果的に学校復帰に広げられるとよい。運用は週2~3日程度、時間は午前・午後のフレックスを考え、出席扱いできるよう調整したい。職員は3名程度で認定心理士有資格者、学習指導のできる職員の配置を検討中。

問 全国実態調査では、学校教育委員会と保護者・子どもの考えに差がある。実態調査をして保護者と連携のもと、開設して頂きたい。

答 開設に向けて検討していきたい。

個性に対応するフリースクール開設を！



竹之内 剛

不登校の児童・生徒の学びの支援

学校統合、町民への説明と合意を最優先に



石丸 典子

タウンミーティングの開催を

問 3月に「上牧町学校適正化基本計画」が策定され、6月議会の補正予算で、中学校統合に向けた校舎改修設計委託料が計上されました。上牧中学校一校にする前提の予算です。学校統合について住民への説明と合意を最優先にするべきです。

答 町民との情報の共有、合意形成を図ることは重要だと考えています。中学校については、あらたな「学校統合準備委員会」で通学路等の個別の課題を検討します。タウンミーティングも視野に入れて、説明や意見聴取します。また、学校適正化通信を出すなどで情報発信します。

問 中学校統合計画は、議会の議決がありません。今回の予算化の前に、説明が必要ではなかったのですか。

答 令和7年度に統合という期限と、コロナ感染症の影響でタウンミーティングができませんでした。

問 校区割りを伴う小学校統合の計画は令和11年度です。町としての丁寧な説明を強く求めておきます。

答 令和7年度の児童数の再調査で確定する予定です。

問 新型コロナによる経済への影響や世界情勢の不安定化による経済の悪化もあり、原油をはじめ食材料や日用品の値上げが相次ぎ、学校給食にも大きな影響を及ぼしています。給食への影響の把握について伺います。

答 物価高騰の影響では、小麦・米粉・脱脂粉乳・牛乳や揚げ油等の値上がりや米飯・パンの加工品においても、燃料費や人件費の上昇の影響で値上がりしている。

問 今後も食材高騰が続くと考えられます。安定した給食の提供と今後の給食費の値上げ、保護者負担について伺います。

答 物価高騰の中、本町では、栄養士や調理員の尽力により、栄養価や質や量に関する工夫や食育も取り入れて学校給食の質の向上に努めている。今年度は、地方創生臨時交付金の活用により、安定した給食提供と運用が可能である。今後の給食費の値上げについては、恒常的な保護者負担に直結するものであり、給食費と食材費等の収支のバランスを適切な形で設定できるよう、引き続き慎重に検討を重ねていきたい。

物価高騰による学校給食への影響について



安定した給食提供と保護者負担軽減

富木 つや子

通報装置が作動せず、
男性は死亡



木内 利雄

ユニバーサルデザインの
推進を

問 多様な人々が利用しやすいユニバーサルデザインの推進について2点伺う。

1点目は、東京メトロが昨年2021年6月7日夜11時ごろ、日比谷線八丁堀駅で多機能(多目的)トイレの非常ボタンなど通報装置が作動せず、トイレ内で倒れた男性(50代)の発見が遅れたと発表、男性は入室から発見されるまでに約7時間が経過、搬送後に死亡が確認されたと報道があった。

そこで、上牧町・公共施設の多機能トイレの設置場所、そして安全・管理システムはどのようになっているのか伺う。

答 公共施設での設置場所は役場本庁舎、保健福祉センター等、22カ所に設置している。また点検は月1回実施している。

問 2点目は、前立腺がんや膀胱がんの患者らの「尿漏れパッドの捨て場に困る」という声に応える形で、男性トイレの個室にサンタリーボックス(汚物入れ)を設置する動きが一部自治体や商業施設に広がっている。そこで上牧町でも設置するように求める。

答 公共施設の男性トイレ個室にサンタリーボックスを設置するように務める。また町内の商業施設等にも設置を要請したい。

問 今回、住民のみなさんからいただいた要望や意見について質問します。一つは、県道桜井田原本王寺線と桜ヶ丘新町線の三叉路に『信号機・横断歩道を設置』し、歩行者の安全を確保してほしい。二つ目は、服部台明星線が令和5年4月1日に開通を予定されています。開通後の心配事として『大型車の通行』を規制してほしい。服部台から履物団地との交差点では『大型車の通行による振動で家屋や生活に影響が出る』のではと心配されている声があり、上牧町の安全安心対策についての施策について伺います。

答 県道桜井田原本王寺線と桜ヶ丘新町線の三叉路の信号機設置については、県公安委員会に要望していますが、再度、要望してまいります。二つ目の服部台明星線について『大型車の通行規制は難しい』『速度制限については要望します』『振動については、開通前に雨水管を入れるための工事があり、地質調査や舗装修繕を行う予定です。』



安全安心について

みなさんの切実な声を
届けました



ひがし 充洋

総務建設委員会



委員長の上村です。総務建設委員は、6名で構成されており、内容としては、上牧町議会委員会条例に基づき、本会議で付託を受けた議案、主に一般会計の補正予算や、議会の議決を要する契約及び財産の取得又は処分、税条例の改正に関する条例などについて審議します。

住民の皆様の大切な税金が福祉の向上に公平に計上されているのか、請負契約の締結が公正に行われるか、安心・安全な暮らしを守るため、密接に関係する多くの議案をしっかりと住民の目線で審議してまいります。

総務建設委員会委員長 上村 哲也

文教厚生委員会



文教厚生委員会では、上牧町議会委員会条例に基づき本会議で付託を受けた議案、主に社会福祉、保健衛生、教育、上下水道、生活環境その他、文教厚生に関する事を審議しています。

現在社会問題となっている少子高齢化や保健医療そして子育て支援にかかる教育環境の充実等、幅広い年代の方に密接に関係する施策を審議します。今後も福祉の充実のため、住民感覚に即した審議に努めてまいります。

文教厚生委員会委員長 竹之内 剛

次回の定例会は
9月2日開催予定

- ・第3回上牧町議会定例会
令和4年9月2日(金)
午前10時から
- ・議会運営委員会
令和4年8月31日(水)
午前10時から

編集後記

お問い合わせ ☎ 0745-76-1001
fax 0745-76-1003

▼「上牧町にこんな城があったんだ」今回の表紙は桜ヶ丘の住民の方より寄贈された片岡城の想像図です。歴史著書「片岡城跡縄張り図」を参考に、忠実に再現され描かれたものです。この片岡城跡に、ボランティア団体片岡城址盛り上げ隊の手によりコキアも植樹しています。▼広報委員会の委員長、副委員長が変わりましたが、議会だよりを一層読んでいただけるよう力を合わせてまいります。

広報委員会
委員長 牧浦 秀俊
副委員長 石丸 典子
委員 康村 昌史
委員 あずま初子
委員 上村 哲也
委員 竹之内 剛
委員 遠山健太郎